恋しかった日本食

ソ連から中共へ向ふ

宮川組合長 欧亞旅行記 (2)

午前四時事務に起された。何故こんなに早く起すのかと聞いたら、間もなく国境にさしかゝるので、早く支度して国境でパスポートの検査を受けて次の駅で、ソ連の汽車と乗替えるということであった。

午前八時三十分、国境のウクライナシビンシンキの街に着いた。

こゝで朝食を済ませ、十時半にソ連の汽車に乗替え出発した。

ソ連のホープといわれるウクライナの街を車窓に眺めながら、汽車はどん〳〵北へ北へと進んで行つた。

翌朝、眼が覚めて廊下に出たら、見知らぬ外人から「日本の総評の方ですか」と声をかけられたので、ビックリして「貴方はどなたですか」と聞いたところ

「私は貴方々を迎えに来たソ同盟中央評議会の事務局に務めている働き手のポーリスという者です」

ということであった。われわれを迎えに来てくれたのである。

ポーリス君の説明を聞きながら、ウクライナを通りキエフに出て、モスクワには二十八日の午後三時に着いた。

モスクワの駅には、ソ同盟中央評議会の幹部の方たちが花束をもつて迎えに来てくれていた。固い握手を交わして直ちにハイヤーでホテルに向つた。メトロという名のホテルであつた。各部屋に割当られて小憩の後、午後六時ソ同盟の労働組合主催のレセプション(歓迎会)に臨んだ。ちょうどこの日は午後五時頃にフランス発の十五名が、飛行機でモスクワに到着するという連絡も来ていた。

われ〳〵は夜の十時二十分にモスクワ飛行場を立つて北京に向うことになつた。

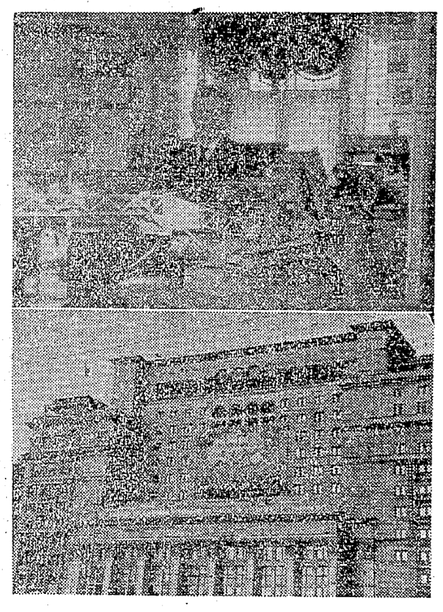
十時二十分、定刻にモスクワ飛行場を離陸して一路北京に向つた。カザニ、スベラトロフスク、ホムスクを通りノボリシベリスで降りたときには、天候の加減で飛べないということで、飛行場の前にあるホテルに一泊した。

午前六時ノボリシベリスクを立ち、クラスノルスクを通りコルクウツクに着いたら、気象の関係で今日は飛べないとホテルに案内された。

その日は、国際節(九月三十日)の前日であつたので、われ〳〵は国際節に間に合うよう非常に急いで来たにも拘わらず、天候のかげんで国際節に参加出来ないということは非常に残念だと云つて、お互いにさみしい思いをしていた。ところが、少し無理はあるけれども何とかして出そうという連絡があり、午後四時頃そこを出発した。

それから外蒙のウランバトルを通り北京に着いたのは廿九日の午後十一時であつた。飛行場には中国総大会の幹部多数が花束をもつて出迎えに来てくれていた。カメラマンのフラッシュを浴びながら飛行場の待合室に案内されて、簡単な歓迎を交換、直ちにバスでホテルに向つた。われわれの泊つたホテルは、昨年夏完成されたばかりの新備飯店という新しいホテルであつたわれ〳〵より約四時間ほど先に着いていたフランス班とはじめてこゝで合流した。

久方ぶりに食堂ではハシをもつて食事をしたが、この味というものが、しばらく日本食を離れていたわれ〳〵にとつて非常に優しく、そしてうれしかつた。



【写真説明】上＝ソ連スターリノゴールスク炭鉱の文化会館にて、ソ連に於ける炭鉱機械の模型　下＝私達の泊つたモスコーホテルの正面

公認、推薦21名を決定

地方選挙戦へ踏み出す

國会解散による総選挙は必至となつた。この総選挙の闘いとともにわれわれは地方選挙への闘いを強力に押し進めなければならない。三鑛労組では本年初の一月十二日の中央委員会で縣知事一、縣会議員二、市長一、市会議員十六、村会議員一(計二十一名)の公認及推薦をそれぞれ決定した。以下決定したこれ等公認推薦候補を紹介する(縣知事は編集の都合で来週紹介します)

大牟田市長候補(推薦)

氏名　細谷治嘉
生年月日　大正元年九月廿一日
所属　三鑛労組
役職　県議

学歴　高等専門学校卒業
住所　大牟田市大字吉野
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十一年三鑛職組理事長選任以来九州化学産業労働組合連合会長、全日本化学産業労組連合会執行委員長、三鑛職組執行委員長、国鉄福岡地方調停委員、県議会議員、公共企業体事業九州地方調停委員を歴任現在に至る

縣會議員候補(公認)

福岡縣

氏名　蒲川守
生年月日　大正七年十月六日
支部名　本所支部
役職　日本炭鉱労働組合九州地方本部事務局長
学歴　高等小学校卒業
住所　大牟田市新地町五九
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十一年文化部長選任以来日本炭鉱労働組合総連

氏名　酒井雲為
生年月日　大正十二年十一月二十一日
支部名　三川支部
役職　三川支部長

熊本縣

氏名　小宮生計
生年月日　明治三十九年十月二日
支部名　宮浦支部
役職　長溝地域分会長、市議
学歴　小倉師範学校卒業
住所　大牟田市歴木一五五一
政党関係　なし
組合経歴　昭和二十六年非常任執行委員選任以来地域分会長歴任現在に至る

氏名　亜屋信次郎
生年月日　大正十四年十月二日
支部名　宮浦支部
役職
学歴　数学専門学校卒業
住所　大牟田市いち野東谷社宅三棟

大牟田市會議員候補(公認)

氏名　松本勇
生年月日　大正二年四月十五日
支部名　四山支部
役職　高等小学校卒業
学歴　大牟田市四山町五八
住所　なし
政党関係
組合経歴　昭和二十一年勤労部長選任以来生産部長、給与部長、副組合長、支部長を歴任現在に至る

氏名　広沢修助
生年月日　大正六年十二月十三日
支部名　三川支部
役職　労働部員
学歴　中学校卒業
住所　大牟田市新港町六
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十二年厚生部員選任以来委員、教宣部員、労働部員を歴任現在に至る

氏名　石橋進
生年月日　昭和四年二月二十一日
支部名　渉務支部
役職　労働部長
学歴　高等小学校卒業
住所　大牟田市新港町六
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十四年委員選任以来教宣部長、労働部長を歴任現在に至る

氏名　村本新
生年月日　明治廿八年十月六日
支部名　三川支部
役職　労働部員
学歴　高等小学校卒業
住所　大牟田市大字吉野
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十二年青年部幹事選任以来委員、青年部長、教宣部長を経て二十八年十月大地評事務局長選任、二十九年十月辞任、現在に至る

氏名　月足康則
生年月日　明治四十五年二月二日
支部名　三川支部
役職　職場分会長
学歴　高等小学校卒業
住所　大牟田市東米生二七二三
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十九年職場分会長に選任現在に至る

氏名　中川末義
生年月日　大正八年二月四日
支部名　本所支部
役職　本部総務部長
学歴　高等小学校卒業
住所　大牟田市草本下町四二
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和二十三年委員選任以来労働部長、本部総務部長を歴任現在に至る

氏名　川畑昭二郎
生年月日　大正二年九月二十一日
支部名　三川支部
役職　地域分会長
学歴　高等小学校卒業
住所　荒尾市上小路一〇二〇
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿三年厚生部員選任以来文教部長、厚生部長、委員を歴任現在に至る。

氏名　屋猛
生年月日　大正二年十一月十四日
支部名　四山支部
役職　地域分会長
学歴　商業学校中退
住所　荒尾市宮内社宅六十棟
政党関係　なし
組合経歴　昭和廿八年委員選任以来地域分会長を歴任現在に至る

氏名　寺田武雄
生年月日　明治四十一年十月十五日
支部名　三川支部
役職　委員
学歴　鉄道学校卒業
住所　荒尾市緑ケ丘楓町八六棟
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿二年委員選任以来地域委員を歴任現在に至る。

荒尾市會議員候補(公認)

氏名　清浜貞光
生年月日　大正二年九月三日
支部名　四山支部
役職　委員
学歴　高等小学校卒業
住所　荒尾市上小路一〇二〇
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿三年厚生部員選任以来文教部長、厚生部長、委員を歴任現在に至る。

氏名　小森隆一
生年月日　大正十四年十月十二日
支部名　三川支部
役職　地域委員
学歴　高等小学校卒業
住所　荒尾市緑ケ丘楓町六棟
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿六年職場委員選任以来地域委員を歴任現在に至る。

氏名　益田武利
生年月日　大正六年三月十一日
支部名　三川支部
役職
学歴　高等小学校卒業
住所　荒尾市原ケ田三川坑社宅二四棟
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿三年委員選任以来労働部員、厚生部長を歴任、廿九年五月辞任現在に至る。

氏名　坂口操
生年月日　明治四十二年一月十八日
支部名　三川支部
役職　地域分会長
学歴　中学校中退
住所　荒尾市原方田一五二
政党関係　なし
組合経歴　昭和廿四年委員選任以来地域副分会長、分会厚生部長、地域分会長を歴任現在に至る。

氏名　藤尾常正
生年月日　大正五年十月十日
支部名　三川支部
役職　地域分会長
学歴　高等小学校卒業
住所　荒尾市大島六九四
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿二年委員選任以来情宣部員、支部副長、委員を歴任現在に至る。

氏名　稲川次郎
生年月日　大正二年十一月三日
支部名　本所支部
役職　委員
学歴　高等小学校卒業
住所　荒尾市大島六九四
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿二年委員選任以来情宣部員、支部副長、委員を歴任現在に至る。

氏名　浜田武雄
生年月日　大正二年十四月廿五日
支部名　製作支部
役職　製作副支部長
学歴　高等小学校卒業
住所　大牟田市松原町二丁目
政党関係　なし
組合経歴　昭和廿三年給与部員選任以来給与部長、労働部長、副支部長を歴任現在に至る。

氏名　村上新
生年月日　明治廿八年十月六日
支部名　三川支部
役職　委員
学歴　鉄道学校卒業
住所　荒尾市緑ケ丘楓町八六棟
政党関係　社会党左派
組合経歴　昭和廿二年委員選任以来地域委員を歴任現在に至る。

氏名　高田村會議員候補(公認)
生年月日　明治四十二年一月十八日
支部名　三川支部
役職　地域分会長
学歴　中学校中退
住所　荒尾市原方田一五二
政党関係　なし
組合経歴　昭和廿四年委員選任以来地域副分会長、分会厚生部長、地域分会長を歴任現在に至る。

人命の問題と叫ぶ

天領病院のバス路線

天領病院を通るバス道路の問題で賛否両論の投書が組合に続々来ている。この問題については組合としても病院側と打合せ、いろいろ工作をなしているが、賛否両論は大体次の二通が代表している。

入院患者と家族の聲

コースが変つてバスが通らぬ様になつたら、愚者(入院)の喜びはと思うと入院の方々に早く吉報を知らせたいものです。

私、男の子供が一人おりますがこれが常に願いので天領病院通いで大変な日々を送つております。

御願い致したいと云うのは、子供が病院に入院しておりました時の重大な事です。それは入院致しました際、手術は割合簡単でしたが、御存知の通りと思いますが、手術室のすぐそばを、いつから通るようになりましたか知りませんが、バスが通つておりまして、まるで戦車でも通るような騒音と埃りを吹き上げますほんとにハラ〳〵致しております。

と、バスが通る時は手術ができませず、お医者の顔がクモルたびに心配でたまりませんでしたが、やつと手術が終り寝室で安静というので付添つておりますと、バスが通るたびに眠つていた子供が目をさまし、苦痛をうつたえるのです。隣室の奥さんが、云われるのにはバスが通るようになつたので入院する事が心配の上に又心配が重なりました。眠りも開けられぬよう

天領病院のバス路線

病院側もバス路線の変更を希望している。この問題は矢張り人命の問題もあるし、なんとか考慮しなければならないと思う。賛否両論の中間として路線を変えて停留所をそのまゝにするという方法を考慮している。

古賀厚生部長談

除行で解決するはず

新聞をみて少しおかしい所があるので病院への沢山の通院者を代表して申上げます。手術ができないとあるがそんなことが愚者にわかるものかどうか、今まで毎日手術は沢山あつているわけだが、医者に聞いてみて下さいと云う一愚者の投書は少し一方的にコチョウした点はないか。一日何百人からの通院者の便利のため、バスが通るようになつて皆喜んでいるのである。そんなことを云えば都会の中の病院はなりたたなくなる。よく調査の上一方的でなくそうかつ的にみて下さいと云う一愚者の投書は少し一方的にコチョウした点はないか。一日何百人からの通院者の便利のため、バスが通るようになつて皆喜んでいるのである。そんなことを云えば都会の中の病院はなりたたなくなる。よく調査の上一方的でなくそうかつ的にみて下さい。

手をつなぎあつて

お互に助け合いましょう

日鋼の鈴木さんは語る

炭婦協幹事會開く

一月二十五日から東京で、炭婦協の幹事会が三日間の予定で開かれる。これには福炭婦協の副会長五島さん、三池からは本所の藤野千月さん、宮浦の上村一子さんが出席する。

池ヒ炭婦協

こんどの炭労大会に、日鋼室蘭の主婦の人達が感謝決議文をもつてとられて、大会終了後三池に来られたので、日鋼室蘭主婦の会の文化部長の鈴木ヨシエさんにいろいろ聞つて貰つた。問う人平島編集部長、答える人日鋼室蘭鈴木ヨシエさん三池炭婦協野田ヤエさん

司会　今までこのような全国大会に傍聴されたことはありますか

鈴木　今回が初めてです。以前は組合関係に動めていたのでよく出たこともありました。

司会　大会を傍聴されまして、皆さん方の組織と炭労の組織と共通するようなことを感じになつたことはありませんか。

鈴木　私たちの方では今まで主婦が闘争にタッチしたことがありませんでしたし、闘争が始つて初めて主婦の会が出来て組合幹部の方にも会うようになりました。それまでは全然自分の組合でやつていることが人まかせで判らず、ストライキ等もやらない方がよい等と思つていました。

司会　こちらの炭婦協結成の時は会社が相当干渉したが、主婦の会結成の時はどうでしたか。

鈴木　全然ありません。今の所まだ中味が空つぽなんです。というのはたゞ闘争の中で出来あがつたのでまだ真の労働者の妻であるという自覚に欠けているので、中味が全然ありません。これから会社などから迫害を受けることと覚悟しています。

司会　一九七日の大闘争で斡旋案をのむという時の気持は。

鈴木　最後の大会を十二月廿六日に開いて斡旋案をのんだ、廿一日に仮調印が行われたが一時相当動揺しました。淋しいような落ちつかないような気持でした。

司会　第二組合も主婦の会の組織がありますか。

鈴木　表面化されてはいませんが第一組合には一緒でも会計にと

司会　日鋼には生協があるが、この生協は闘争でどんな役目をしましたか。

鈴木　丸一ケ月分は生協で購入しそれで生活をすることにしています。最初の内は闘争をやつても生協があるから心強く思つていましたが、第二組合が出来てから生協の理事が殆んど第二組合の方に行つて、たつた一人が第一組合員ということになつたので対立して生協のお株は完全に奪われた形となつて、第二組合の方は取り放題でしたが、第一組合には一銭でも余計にと

司会　丁度三池炭婦協の野田さんもいらつしやるが、野田さんはどう思いますか。

野田　幸い日鋼の方たちが見えられましたので、この人たちを橋渡しにして組合のこと、生活のこと、会社との交渉のようなどを知らせあつてつながつて行きたいと思います。

司会　こんど九州に来られて特に感じられたことは。

鈴木　博多に偶然と出て来てどこへ行つてよいか分らずうろうろしていましたが、炭労の人たちが駅の改札口におられ、その時組合旗が一番最初に目につきました。この時ほど組織の力というものが本当に大きなものだとつくづく感じました。

生協に問題があつた

司会　今まで主婦が闘争にタッチしたことがありませんでしたし、闘争が始つて初めて主婦の会が出来て組合幹部の方にも会うようになりました。それまでは全然自分の組合でやつていることが人まかせで判らず、ストライキ等もやらない方がよい等と思つていました。

司会　こちらの炭婦協結成の時は会社が相当干渉したが、主婦の会結成の時はどうでしたか。

鈴木　全然ありません。今の所まだ中味が空つぽなんです。というのはたゞ闘争の中で出来あがつたのでまだ真の労働者の妻であるという自覚に欠けているので、中味が全然ありません。これから会社などから迫害を受けることと覚悟しています。

司会　一九七日の大闘争で斡旋案をのむという時の気持は。

鈴木　最後の大会を十二月廿六日に開いて斡旋案をのんだ、廿一日に仮調印が行われたが一時相当動揺しました。淋しいような落ちつかないような気持でした。

司会　第二組合も主婦の会の組織がありますか。

鈴木　表面化されてはいませんが

パチンコを追放

家計簿の効果擧る

二億円からの資金をかけた特別生活対策は、家計簿をつけることによつて着々と成功している。この指導に当つている各支部の厚生部では、親切な指導をなして益々効果をあげている。

この家計簿に対する組合員の声は

●朝日ケ丘機関紙「歩一歩」主婦の声より

家計簿をつける様になつてから主人のパチンコが一切止んで黒字にはならないが、なんとかやつてゆけるようである。

●四山外来通勤者

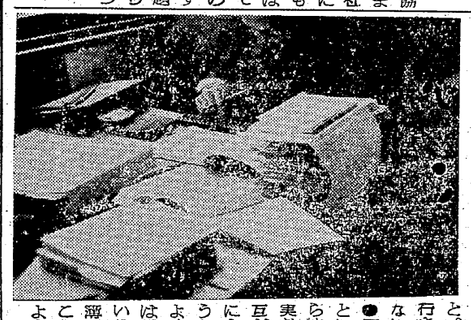
一寸油断をすると又借金をしようで、それを喰止める役目は家計簿がうけもつている。この家計簿を早くつけていたらよかつたと思う。

●天領病院で主婦の声

家計簿をつけるようになつてから主人の出勤率がよくなつたこと。今迄のように病院の行き帰りに無駄使いをしないようになりました。

●三川支部松村厚生部長

とに角家計簿が出来てから忙しくなつたことは事実だ。しかし日一日とお互が家計簿をつけることによつて借金をなくしようと努力していることがよくわかる。しかし中には相変らずルーズな人もいるようで、これは家計簿をつけることが面倒なことかも知れないので、よく指導したいと思う。



本年初の殉職者

保安施設の不備が原因

去る十八日午後四時十六分、本所建設部四山諸所内製材所で福永末崎さん(製材工、玉名郡六栄村折崎)55才は二号丸ノコ機を使用して製材中、杉三寸角、長さ十二尺を二分角に小割していた所、手元が滑り終了時右足の左手側の小割り終了時右足の左手側の小割ノコ刃に掛り、瞬間前方へ飛び出し防塵金網板を破り前頭部に当り、前頭部粉砕骨折、脳挫傷この重傷を負い意識不明のまゝ直ちに四山分院に収容され手当を受けたが遂に二十日午後九時五分死去された。

なお福永さんは昭和十二年入社、真面目な人としてその死は多くの人から大変惜しまれている。家族は妻子五人がのこされ不慮の災害とはいえ多数の人々から同情が集められている。葬儀は二十二日午前十時から社葬として自宅でしめやかにとり行われる。

この災害については特に保安係員以上の保安責任者が毎日問い仕事をするというような感覚で保安施設に対する注意が欠けていたことが指摘され、保安教育の指導不十分とともに保安施設の不完全がこの災害を起した大きな原因となつたものと思われている。

子供會夜警

火災予防に一役

「マツチ一本火の用心」「火事は国家の大損害」カチカチ…

これは潮務支部の各社宅の子供たちが作つている子供会が正月前からもう一月近くも続けている子供夜警の寒空に寒々しくご苦労さまである。

三鑛美術部結成される

昨冬、炭鉱地帯が発刊されなどして来たが、とみに文化運動が活はつ化して、文化運動の一環として生活に根ざした美術部も新年早々の九日、組合本部で結成された。今後、毎月第一日曜日に例会を開き、スケッチ会、批評会、討論会等を行い、文化運動の一般化を行う事になつた。

申込みは各支部教宣部か、例会場に出席の上申込まれたい。

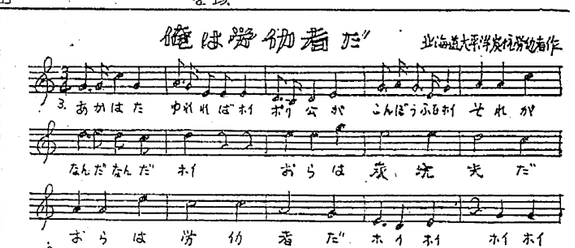
例会は毎月第一日曜午前十時

スケッチ用具及び昼食持参、会場は当分の間労組本部。

以上

よい子の安全祈願

四山二区炭婦協では正月八時頃から家の子供や親せきの子供を全部山の神様に参拝させようと園田、横山、立石の三氏が引率して今年一年間の父兄の安全祈願を行つたこれに対して地域分会、炭婦協では子供たちのために「密柑」を送つてその労をねぎらい簡素な正月のはな向けとした。



俺は勞働者だ

一、腕は筋金ホイ　眼は黒だいやホイ
ほんにそうだ〳〵ホイ
俺は炭鉱夫だ　俺は労働者だホイホイ
ホイホイそれその腕つなごう
みんな来てつなごう

二　俺が掘らなきゃホイ
炭こう出るもんかホイ
ほんにそうだ〳〵ホイ
俺は炭鉱夫だ　俺は労働者だホイホイ
ホイホイそれさんと闘おう
今日も闘おう

三、赤旗ゆれゝばホイ
ボリ公がこん棒ふるホイ
それがなんだ〳〵ホイ
俺は炭鉱夫だ　俺は労働者だホイホイ
ホイホイそれスクラム組もう
がつちりと組もう